

「一月の広報」こよみ
▽元日 初もうで (1日)
▽仕事始め、初荷 (2日)
▽青柳大師のおまつり (3日)
▽官公署ご用始め (4日)
▽小寒 寒入り (5日)
▽消防出ぞめ式 (6日)
▽学校始業、初墓師 (8日)
▽前橋初市 だるま市 (9日)
▽鏡開き (11日)
▽東・西片貝の虚空蔵様 (13日)
▽成人の日 (15日)
▽やぶ入り (16日)
▽大寒 (21日)
▽国旗制定記念日 (28日)
▽初不動 (29日)

前橋まえばし

No 321号

毎月1日・15日発行

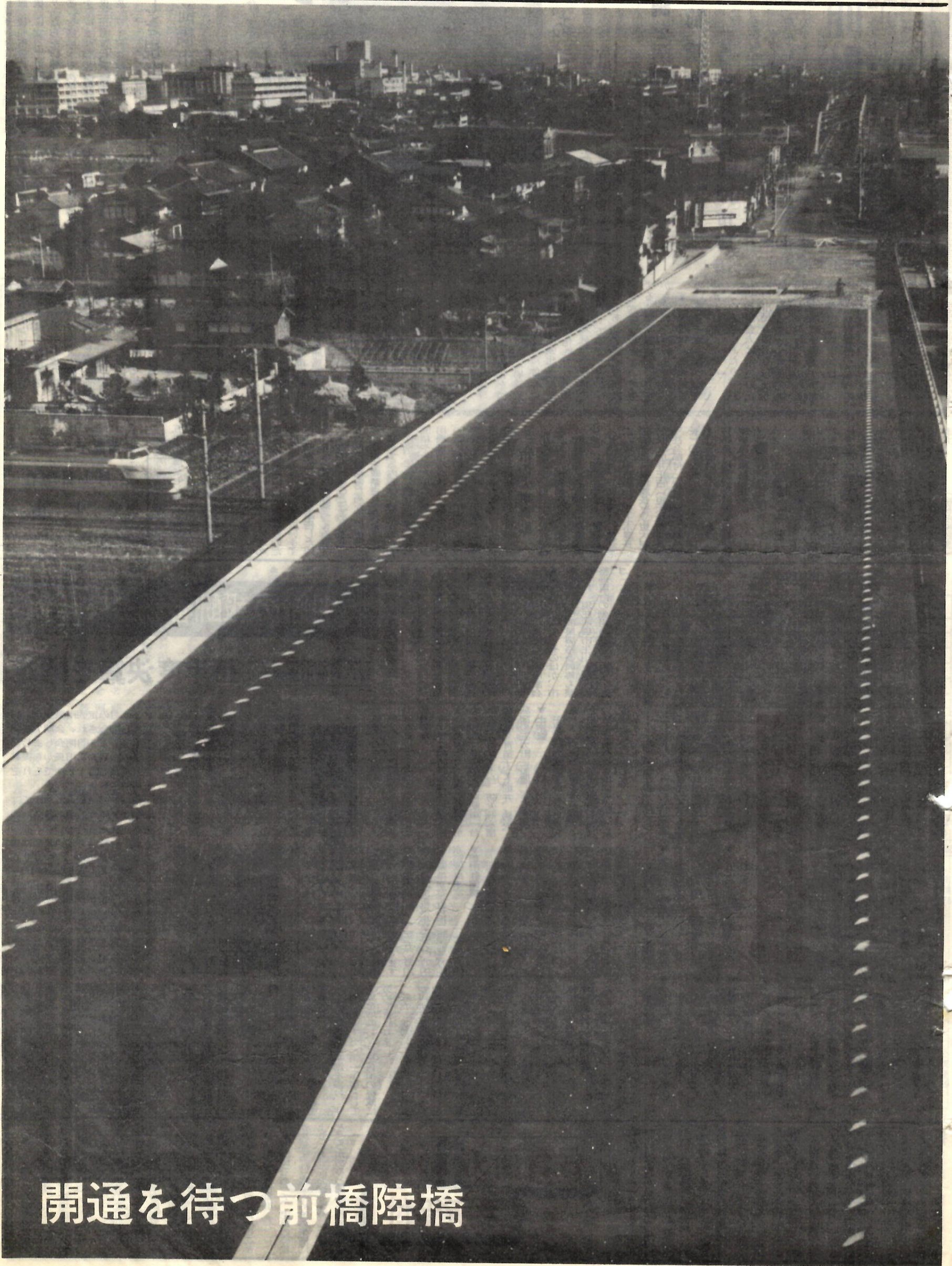
昭和35年7月14日
第3種郵便物認可

昭和40年(1965年)

1月1日

編集 総務部秘書課
発行人 石井 繁丸
印刷所 上毛新聞社
(1部金4円)

表紙写真の説明
新年早々その開通が
予定されている「前橋
陸橋」です。
群馬大橋から市街地
への展望、そして特急
「とき」を加え近代都
市前橋の象徴である。



開通を待つ前橋陸橋

新しき視野に立つて

前橋市政を展開しましょう

前橋市長石井繁丸

わたくしは
年頭にあたり
前橋市の姿を
展望するときそこには今
ます。



また県庁前より新町に至る都市計画の完成は、国道五十号を愈々強力化します。更に東部都市計画路線の延長は十七号、五十号国道を本年中に接続させます。

なお目を大きく開くと

げてゐるのに驚く計りで
 す。
 なお、政府は前橋・高
 崎連合都市計画を強力に
 打ち出す。首都圏整備計画
 を立てており、本年はそ
 の具体化が顯著に現われ
 ようとしています。
 にし、この広い視野に立
 ち前橋市政の今後の展開
 をはかることが市政発展
 の至土命令と痛感する次
 第です。
 前橋二十万の市民の皆
 様、広々遠々思いをここ
 へ、ここに、ここに、前橋

これら各種要因を総合
検討するとき、今までの
微視的前橋市政観より巨
視的市政観に転換せねば
ならないことを痛感する

日夜努力をいたしておる次第であります。

昨年は、住居表示、中川町下水ポンプ場等、いろいろの問題がありましたが、幸い市民各位のよき理解と、ご協力によりまして、解決をみましたことは、まことにご同慶

経済基盤の確立強化を図るため、引き続き工場誘致に努めるとともに既存中小企業の育成強化と農業経営の合理化に力を入れ更に広域経済圏の推進に努力してゆくことが、肝要であります。反面経済の高度成長によって生

長張知市郎

急速に成長してゆく近代都市の行政は、裏付けとして、非常に多額の財源を必要としております都市計画事業に伴う道路並びに環境の整備、社会福祉施設並びに教育施設の整備が定着しております。

分野にわたって行政をくりひろげてゆかなければなりません。そこで市は市民の皆さんもどうかご理解とご協力をお願い申し上げます。

農業 センサス

2月1日現在
で実施

ことしの二月一日現在で一九六五年中間農業センサスが実施されます。

この調査は、五年に一回、農業の農家について全国的に行なう調査で、国勢調査につぐ大規模な調査です。一月一日前後、すべての農家を調査員の方がこの調査のために訪問することになっていますが、農家のみなさんが申告した内容にきめられた統計をつくる目的以外に使われることはありません。もちろん課税のために使うことは法律で厳禁されています。

調査する内容は、農家の人たちの性別、年齢、働き方、経営耕地面積やその利用の状況、家畜や農用機械の所有状況、農業のため雇った人数のことなどです。正確な調査にもとづく正しい統計ができるよう農家のみなさんの心からの

市では、十月二十一日付で次のとおり人事異動を行いました。

▽収税課長 清水滋（出納室購買係長）▽国民年金課長 加藤政治（社会部付）▽衛生課長 渡辺忠

夫(短大事務局長)▽土木課長
黒崎鉄雄(収税課長)▽短大事務
局長 広井正吉(短大總務課長)
▽社会部付 松原 嘉起(衛生課
長)○なお、去る十一月一日つ
けで▽前橋市市誌編さん委員会事
務局長 松田徳松(戦災復興誌編
纂委員会事務局長)

贈答にぜひ
「たばこ」を

れぞれきれいな化粧箱や包装紙に包まれ、百円から二、三〇〇円までいろいろな種類が用意してあります。

（総務部税政課）

特別職の報酬審議会を設置

12月定例市議会から**38年度決算を認定**

12月の定例市議会が、12月9日開会され、会期7日間をもって15日開会しました。この市議会に市長から提案された議案は18件でそれぞれ可決されました。

特にこの市議会においては昭和38年度前橋市各会計の決算が認定されました。そのうち、一般会計の決算額は歳入25億898万13,000円、歳出24億829万15,000円で、差し引き1億689万8,000円の黒字決算となりました。

この間市民皆さんの積極的な支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

この議案は、市長が市議員の報酬の額や市長、助役、収入役の給料の額について条例を議会に提出するときは、あらかじめ審議が終了したときは、解任されるの類について意見をきくためにあります。

審議会は、十人の委員からなっていますが、その委員には、市の区域内の公共的団体等の代表者その他住民のうちから必要のついで市長が任命することになっており、審議が終了したときは、解任されます。

道路改良事業 一七六八万円
東部環状線街路事業三〇〇万円
大友町支線街路事業八七〇万円
公園整備事業 二〇五四万円

▼建築費
本年度においては百二十戸（南橋団地に百六十戸、二窪団地に十四戸）を建設、六百九十五万円を

一般会計歳出の状況

置されたものです。

機出の各部門における主な事業のあらましは、次のとおりでした。

▼消防費

本年度は消防機能力の効果的な發揮を図るため施設の充実に努めました。消防ポンプ自動車一台

小型動力ポンプ十台、防火貯水槽

道路新営事業 二二五〇万円

橋りよう改良新営事業五〇〇万円

公共県車事業費負担 三二六万円

水路改良事業 一二〇〇万円

▼都市計画費

土地区画整理事業においては、

努めてまいりました。

また、施設については、体育館

プールの新築を継続するとともに

校舎の改良改善を行ない、これを

整備してまいりました。

上川淵小・芳賀小のプール新設工

事 九八万円

一・圭室中本体育館新築工事

を新築、吾妻子(五男)耕夫、馬井
に新築、五女町に設置しました。
獲震の五力町に設置しました。

▼主未費

主要道路の拡張、新設及び舗装
橋りょうの新改築等を行ない、ま
た砂利道についても新設改良に極
力努め、あわせて用懸水路の改良
等も行ないました。

本年度において、特に老人福
祉事業十地区調整整理事業

本年度は、養老、若狭、宇治、東山四箇事業として南部第一、川原、西部第二の各十地区調整整理事業にも着手し、戦災復興事業負担金(九万五千円)、中野十地区調整整理(四八五二万円)、中央都改造事業(八八三万円)

七中新築工事(第四期)
(普通教室十二) 一六五九万円
天小給食室等新築工事 四〇〇万円
▼社会及び労働施設費
本年度においては、特に老人福
(三五六六六)

(注) 恩給法の一部改正に
ともない、外国特殊機関職
員期間の通算を行なうもの
▼一四七号 前橋市保育所条例
の改正について
(注) 細井保育所の新設に
ともなうもの
の限度を引き上げたもの。
▼一五〇号 前橋市立学校設置
条例の改正について
(注) 市立若宮幼稚園の所
在地の変更によるものです
▼一五一号 市道路線の認定に
ともなうもの
補正予算
▼一五四号 三十九年度前橋市
児童遊園特別会計補正予算
▼一五五号 昭和三十一年度前
橋市戦輪特別会計補正予算
▼一五六号 三十九年度前橋市
児童遊園特別会計補正予算

可決された議案

▼一四八号 前橋市児童遊園案
例の改正について
(注)三俣町児童遊園の新
定、路線番号を付して供
更し、新しく市道路標に認
定し、路線番号を付して供
▼一五七号 昭和三十九年度前
橋市水道事業基金補正予算
▼一五八号 昭和三十九年度前
橋市下水道事業会計補正予算
(補正予算関係はそれぞれ
別記のとおりである)

▼一五九号 前橋市市営住宅設

▼四九号 前橋市小口資金融
資促進条例の改正について
(注)小口資金の融資促進
をはかるための信用保証枠
用としてシロモノです

▼五一号 昭和二十九年度前
橋市一般会計補正予算
昭和二十九年年度前
橋市国民健康保険特別会計
融資条例の改正について
(注)市営住宅(引揚者住
宅)の譲渡承認にともなう
ものです

五八〇七万円
曲輪町都市改造事業四〇九万円
西部第一西地区上地区画整理事業
一四〇五万円
街路事業については、都市交通の
緩和を図るため東部土地区画整理
地区内に新設した東部環状緑の柔
造事業をはじめ、工業団地造
成とともに、産業道路の新設（大
三）

市では昭和四十年度の公立、私立保育所（園）の入所児童を次の
要領で受け付けます。
▽入所申請書の交付場所
町内児童委員宅
市福祉事務所
▽入所申請用紙等の交付期間
一月十一日から、十二日までの

力して、また、
東部環状線街路事業三、〇〇万円
大友町西環線街路事業八七、〇万円
公園整備事業 一、〇五四万円
▽建築費
本年度においては、千戸南
橋団地に六戸、三環団地に十四
戸を建設、六千九百九十五戸を
一月十四日以降は市福祉事務所
において交付します。
▽入所申請書の提出場所と期限
希望する保育所（園）へ一月十
六日から十八日までに提出のこと
▽入所資格と入所期間
本市市民であつて、児童の母親

▼教育費
本年から教員の基準を設け、年
より、家庭における養育に
ところがあると認められる

次に充実に充て、第一年度として予算を増強し、父兄負担の軽減に

努めてまいりました。
 また、施設については、体育館
 ブールの新築を継続するとともに、
 校舎の改良改善を行ない、これを
 整備してまいりました。
 上川郡小・芳沢小のプール新設工
 事
 中・吉野中体育館新築工事
 九 八万円

入所受付

七中新築工事（第 一 期） 三、三、二四万円
（普通教室十二） 二、五、五九万円
天川小給食室新築工事 二、四〇万円
▼社会及び労働施設費
本年度においては、特に老人福

【第四保育所は二才十名（三十八年四月一日から、三十九年四月一日までに生まれた者）二才十名（三十七年四月一日から、三十九年四月一日までに生まれた者）を含む】の児童で入所期間は四月から六月の間とし、なお引続き入

月品調査別を以て補正予算
二五七号 昭和二十九年度前
橋市水道事業会計補正予算
二五八号 昭和二十九年度前
橋市下水道事業会計補正予算
(補正予算関係はそれぞれ別記のとおりです)
五九号 前橋市市営住宅設

置業関係の改正について
(主)市営住宅(引揚者住
宅)の譲渡承認にとりなう
ものです。

入所決定の時期は、三月下旬の
予定で、通知書によりお知らせし
ます。

保育所の
入所受付

【第四保育所】一才児名（三十九年四月）百から、三十九年四月一日までに生まれた者、二十才児名（三十七年四月）百から、三十九年四月一日までに生まれた者を含むの児童で入所期間は四月から六月間とし、なお引続き入所を必要とするものについては調査のうえ、さらに六月間入所が延長されます。

▽入所児童の決定方法と時期
入所申請者全員に対し、一月上旬に実態調査を行ない、国で定めに入所措置基準に該当する児童で施設の定員の範囲内とします。

入所決定の時期は、三月上旬の予定で、通知書によりお知らせします。

少なめと予想されます

社会係へお申し

[illegible]

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor creases and discoloration, characteristic of old paper. The left edge of the page is bound, showing the stitching and the dark cover material. The overall tone is warm and yellowish-cream.